



お弁当のメニューを考案
五城目高校でランチ会を開催



11月28日、五城目高校（石井浩嗣校長）
で、生徒が考えたお弁当を味わうランチ会が
開かれました。

今回生徒から提案されたお弁当のおかずは、「エノキ豚バラ巻」や「ニンジンとツナのきんぴら」など9品。生活福祉コースの生徒が、栄養バランスなどに配慮して考案し、町からJAあきた湖東を通じて全生徒に提供されました。

生徒を代表してあいさつした□□□□さん（3年）は「町からの昼食提供にとっても感謝しています。生徒みんなで、楽しい昼食時間を過ごしています」と話していました。

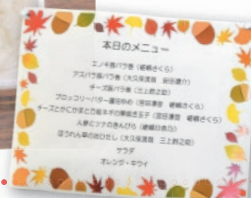
（ランチ会は、町と高校が9月から取り組んでいる「五城目ランチプロジェクト」の一環で開催されました）



当日提供されたお弁当



荒川町長や石井校長らと
昼食を楽しむ生徒たち



今月のスマイルさん

